

須川高原クリーンアップ事業に参加しました！

栗駒山の山ふところ、東成瀬村は NPO 法人「日本で最も美しい村」連合に加盟しており、自らの地域に誇りを持ち、将来にわたって美しい地域づくりを行うこと、住民によるまちづくり活動を行うことで地域の活性化を図るために活動しております。

設立日である10月4日は「美しい村の日」として制定されており、活動の一環として令和3年10月1日（金）に、須川高原クリーンアップ事業が開催されました。



クリーンアップ事業 開始式・打合せ

当日は雄勝郡内の7団体から関係者19名が活動に参加し、4班に分かれて活動に取り組みました。

秋田森林管理署湯沢支署からは4名の職員が参加し、国道342号(栗駒仙人水付近～仁郷大湯線 T字路 間)を担当し、紙コップやペットボトルなどの回収や側溝のごみを回収することができました。



左右に分かれて国道沿いを清掃



回収されたごみは分別して処分！

クリーンアップ活動終了後はシラタマノキ湿原を散策し、須川湖周辺の神秘的な景観を楽しみました。シラタマノキ湿原は「ツンドラ湿原」と呼ばれる学術的に貴重な泥炭層です。枯死したミズゴケなどが完全に分解されないまま堆積し、柔らかで弾力性のある泥炭が形成されています。

東成瀬村の貴重で美しい景色を次世代へ残していくため、次回以降も活動を頑張ろうと奮起する参加者一同でした。



敷設された木道からシラタマノキ湿原を散策



シラタマノキの果実
小さくて可愛い♪



泥炭層が確認できるスポットも発見